



さくらぎ まこと
桜木 誠 議員

子どもの自主性や個性を活かした教育をどのように考えているのか



(動画時間)
47分

教育長：通知表の廃止、制服の見直しなどは今後情報収集しながら検討していく

質問

町内で上映された「夢見る校長先生」というドキュメンタリー映画では、9名の校長が公立の小中学校で子どもの自主性や個性を尊重した学校運営を実践しているというものでした。具体的には通知表や校則が無いというもので既成概念を覆されるものでしたが、このような学校運営に対して教育長は、どのように考えていますか。

教育長

通知表の廃止や制服の制限などを設けている校則の見直しなどについては、今後、情報収集を行いながら、長所短所を研究し、学校経営に生かしていくこともありうると思っています。

再質問

例えば通知表の廃止は、子どもの精神的負担の軽減や教員の働き方改革によって、子どもたちや保護者と向き合う時間が増えるなどの効果もあると思いますが、どのように考えていますか。

教育長

子どもたちと向き合う時間に振り向けていくのが良いとの判断になれば、校長の考えを尊重しながら協議を進めてまいります。

小中学校で読解力を向上させるテストを行うべき



(動画時間)
62分

教育長：取り組むかどうか各小中学校長の意見を伺う



なかた ごうのすけ
中田 豪之助 議員

質問

全国的に児童生徒の学力低下が問題になっています。本町の小中学生は全国の学力調査において、根拠を明確にして書く、理由を書く、説明するという記述力について正答率がやや低かったようです。AIに仕事を奪われないために読解力・記述力向上がとても大切であり、子どもの将来のために児童生徒のこれらの力を育てる必要があります。教育長の見解を伺います。

教育長

AIとは勝手に動くのではなく、人間が言葉を駆使して入力しなければ、よい答えは出ません。必要な読解力・説明力は小さいときからの読書習慣の有無で大きく分かれるのではないかと思います。

再質問

AIの専門家や数学者の新しい井紀子さんが開発した「リーディングスキルテスト」は読解力を向上し、今の読解力の実力がどの程度か判断するテストです。本町で実施する考えはないですか。

教育長

毎月開催の小中学校の校長先生と教育委員会との会議で、取り組むかどうか校長先生の考え方も伺ってみたいと思います。

その他の質問事項

▶ 公区の今後について